

補助事業番号 20-1-083

補助事業名 平成 20 年度 テレビ制作者フォーラムの開催補助事業

補助事業者名 財団法人 放送番組センター

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本、韓国、中国の3カ国のテレビ制作者が一同に会し、各国の参加作品鑑賞や質疑応答、シンポジウムや友好交流を通じて各国の相互理解・文化交流を促進し、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

ア. フォーラムの開催（平成 20 年 9 月 24 日～27 日 福岡市アクロス福岡）

・参加番組の鑑賞と制作者との質疑応答

3カ国の最新テレビ番組合計 12 本の番組鑑賞後に、制作を担当したスタッフとフォーラム参加者による質疑応答を行った

・作品コンクールの実施

参加番組 12 作品を対象に、第 1 次選定はフォーラム参加者による全員投票、第 2 次選定は各国から 2 名の審査員による審査を行い、次のとおり決定した

（グランプリ）日本・南日本放送『やねだん』

（最優秀賞）韓国『神の子供たち』、中国『森林の歌～大砂漠のコヨウ』

（優秀賞）日本『ハケンの品格』、韓国『ジャングル・フィッシュ』中国『金婚』

・国際シンポジウム（9 月 26 日・国際会議場）

「東アジアの若者は今～日韓中テレビ共同制作に向けて～」をテーマに、今野勉氏をコーディネーター・進行役、3カ国の制作者の他、社会学者の鈴木謙介氏などがパネリストとして登壇し、各国の若者文化や事情、若者をテーマにした共同制作番組を制作する際の留意点や視点などについてトークを展開した。（本模様は、NHK衛星第 2『BS フォーラム』枠で 10/25 日に放送された）

イ. 市民上映会（9 月 25 日～26 日・アクロス福岡内円形ホール）

韓国、中国の最新テレビ番組合計 9 作品を 2 日間にわたり一般を対象に上映会を実施、映像を通じた市民レベルの文化交流の場となった

2. 予想される事業実施効果

第 8 回のフォーラムは、これまでのフォーラムの中で 130 人という最高の参加者数となり、次回以降の韓国、中国での開催の充実が期待される。参加番組の鑑賞、制作者との質疑応答、共同制作に関するシンポジウムなどを通して、日韓中の制作者間の交流と質的な制作向上への刺激ともなり、今後の共同制作や制作交流、協力の促進が期待される有意義な大会となった。

3. 本事業により作成した印刷物等

総合プログラム（日程、参加番組内容など日韓中3ヶ国語併記）

ポスター

「市民上映会」案内チラシ

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：財団法人放送番組センター（ホウソウバングミセンター）

住所：231-0021

神奈川県横浜市中区日本大通11番地 横浜情報文化センター10階

代表者：会長 村上 光一（ムラカミ コウイチ）

担当部署：ライブラリー部（ライブラリーブ）

担当者名：部長 筧 昌一（カケイ マサカズ）

電話番号：045-222-2881

F A X：045-641-2110

E-mail：kakei@bpcj.or.jp

U R L：<http://www.bpcj.or.jp/>

<http://www.hosojin.com>